

6 試験項目 ○印の項目について、試験を課します。

・小学校・中学校教員選考、特別支援学校教員選考（身体に障がいのある人を対象とした教員選考を含む）

選考区分		一次選考					オンライン 適性検査	二次選考		
		筆記試験		小論文	適性検査	集団面接		書類審査	個人面接 ※2	実技
		一般教養	専門教科							
(1) 一般選考		○	○	○	○	○	○	○	※4	
(2) 社会人を対象とした選考			○	○	○	○	○	○	※4	
(3) 特別選考	①補欠合格者等を対象とした選考	一般						○	※4	
		社会人						○	※4	
	②大学推薦選考			○※1		○	○	○	※4	
	③発達障がい児童生徒特別支援のための選考			○※1		○	○	○※3	※4	
	④博士号取得者を対象とした選考	一般				○	○	○		
		社会人				○	○	○		
	⑤正規教員経験者を対象とした選考			○※1		○	○	○	※4	
	⑥英語資格所有者を対象とした選考	一般				○	○※1	○	○	※4
		社会人				○	○※1	○	○	※4
⑦長野県内小・中学校で学級担任経験のある講師で小学校教諭受験者を対象とした選考					○		○	○		
⑧長野県内中学校で学級担任経験のある講師で中学校教諭受験者を対象とした選考					○		○	○	※4	

※1 二次選考の際に参考とします。

※2 個人面接を1回実施します。

※3 個人面接は、発達障がい児童生徒の模擬授業を含めて実施します。

※4 中学校音楽、中学校保健体育、中学校英語は実技があります。

・高等学校教員選考（身体に障がいのある人を対象とした教員選考を含む）

選考区分		一次選考					オンライン 適性検査	二次選考	
		筆記試験		小論文	適性検査	書類審査		集団面接	個人面接 ※2
		一般教養	専門教科						
(1) 一般選考		○	○	○	○	○	○	○	
(2) 社会人を対象とした選考			○	○	○	○	○	○	
(3) 特別選考	①補欠合格者等を対象とした選考	一般						○	
		社会人						○	
	④博士号取得者を対象とした選考	一般				○	○	○	
		社会人				○	○	○	
	⑤正規教員経験者を対象とした選考			○※1		○	○	○	○
	⑥英語資格所有者を対象とした選考	一般				○	○	○	○
社会人					○	○	○	○	

※1 二次選考の際に参考とします。

※2 個人面接を2回実施します。ただし、④博士号取得者を対象とした選考においては3回（うち2回は模擬授業を主とした面接）実施します。

・スポーツの技能や実績のある人を対象とした教員選考（小学校・中学校教員選考、特別支援学校教員選考）

選考区分	一次選考						オンライン 適性検査	二次選考		
	筆記試験		小論文	適性検査	集団面接	書類審査		個人面接 ※2	実技	
	一般教養	専門教科								
(1) 一般選考		○※1		○	○	○	○	○	※4	
(2) 社会人を対象とした選考		○※1		○	○	○	○	○	※4	
(3) 特別選考	③発達障がい児童生徒特別支援のための選考			○※1		○	○	○※3	※4	
	④博士号取得者を対象とした選考	一般			○	○	○	○		
		社会人			○	○	○	○		
	⑤正規教員経験者を対象とした選考			○※1		○	○	○	○	※4
	⑥英語資格所有者を対象とした選考	一般			○	○※1	○	○	○	※4
		社会人			○	○※1	○	○	○	※4
⑦長野県内小・中学校で学級担任経験のある講師で小学校教諭受験者を対象とした選考					○	○	○	○		
⑧長野県内中学校で学級担任経験のある講師で中学校教諭受験者を対象とした選考					○	○	○	○	※4	

- ※1 二次選考の際に参考とします。
- ※2 個人面接を2回実施します。うち1回はスポーツ関連事項に係る面接を実施します。
- ※3 個人面接は、発達障がい児童生徒の模擬授業を含めて実施します。
- ※4 中学校音楽、中学校保健体育、中学校英語は実技があります。

・スポーツの技能や実績のある人を対象とした教員選考（高等学校教員選考）

選考区分	一次選考					オンライン 適性検査	二次選考		
	筆記試験		小論文	適性検査	書類審査		集団面接	個人面接 ※2	
	一般教養	専門教科							
(1) 一般選考		○※1		○	○	○	○	○	
(2) 社会人を対象とした選考		○※1		○	○	○	○	○	
(3) 特別選考	④博士号取得者を対象とした選考	一般			○	○	○	○	
		社会人			○	○	○	○	
	⑤正規教員経験者を対象とした選考			○※1		○	○	○	○
	⑥英語資格所有者を対象とした選考	一般			○	○	○	○	○
社会人				○	○	○	○	○	

- ※1 二次選考の際に参考とします。保健体育は実技を免除します。
- ※2 個人面接を3回実施します。うち1回はスポーツ関連事項に係る面接を実施します。ただし、④博士号取得者を対象とした選考においては個人面接を4回(うち2回は模擬授業を主とした面接、1回はスポーツ関連事項に係る面接)実施します。

・信州UIJターン秋選考については、[17](#) 信州UIJターン秋選考実施要項でご確認ください。

7 小学校・中学校教員選考における併願制度

小学校教員選考において、第二希望として中学校教員選考(一教科)を併願することができます。また、中学校教員選考においては、第二希望として小学校教員選考を併願することができます。

(1) 併願制度を利用できる受験者

- ・小学校・中学校教員選考において、希望する学校種及び教科の普通免許状を有する者又は令和7年3月31日までに取得見込の者(授与申請をし、免許状が発行される見込みの者)

(2) 申込方法及び選考

- ・小学校・中学校教員選考で併願を希望する受験者は、出願時に「ながの電子申請サービス」の該当部分に入力してください。
- ・試験は、第一希望の校種で行います。第二希望の校種を受験する必要はありません。
- ・第二希望の選考で合格となる場合があります。